

総合型選抜 I のご案内

令和7年度(2025)入学者用

いつものあなたを みせてください

総合型選抜 I Q&A

Q 総合型選抜 I を受けるためにはどのような準備をすればよいですか？

A 特別な準備は必要ありません。高校できちんと勉強していれば対応できます。いつものあなたを見せてください。

Q 総合型選抜 I で行われる講義は高校生でも理解できる内容ですか？

A もちろんです。入試のためでなく、普段の高校生活で身につけた基礎学力があれば、十分に理解できる内容です。

Q 講義中にメモをとってもよいですか？

A はい。メモをとるための用紙もあらかじめ用意されていますので、必要に応じて講義の要点を書いてください。

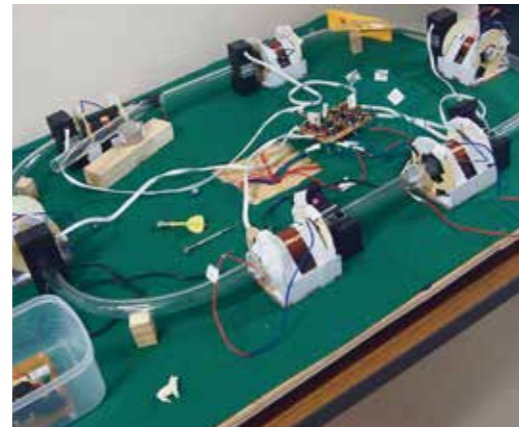
Q 講義内容に関するレポートとはどのようなものですか？

A 講義内容に関するいくつかの設問に文章で答えてもらいます。講義中にとったメモを見ながら解答してください。

オープンキャンパス・総合文化祭

弘前大学では、毎年8月8日にオープンキャンパスを開催しています。

また理工学部では毎年10月中旬頃の総合文化祭で「楽しい科学・サイエンスへの招待」を開催しています。令和6年度の開催方法については弘前大学ホームページをご確認ください。



出願にあたっては、必ず最新の学生募集要項をご確認ください。

学生募集要項についての問い合わせ先



弘前大学 学務部 入試課

TEL : 0172 (39) 3122

F 036-8560 青森県弘前市文京町1番地 URL : <https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp/>



入試課Webサイト
QRコード

(発行者:弘前大学大学院理工学研究科)

総合型選抜 I は、受験生の資質・能力、適性、意欲・関心等を多角的に評価する入試制度です。

弘前大学理工学部では、変化する現代社会に対応できる幅広い視野と科学・技術の発展に貢献できる力を養うカリキュラムを提供することによって、自然のしくみを探究する力、先端技術社会を支える科学を進展させ技術を創造する力、変化する現代社会が直面する課題を発見・分析・解決する力を養い、地域や国際社会に貢献する人材の育成を目的としています。

理工学部では教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、大学入学共通テストを課さず、レポート、個人面接等を総合して選抜する総合型選抜 I を実施します。一芸一能入試ではありません。理工学部のアドミッション・ポリシー、各学科の求める学生像を十分理解したうえで、普段の高校生活で身につけた基礎学力を有し、志望学科での明確な勉学目的と意思を持っている受験生を選抜します。

※最新の情報は、学生募集要項をご確認ください。
 (募集要項は紙媒体で作成していません。本学入試課ホームページからダウンロードしてください)

令和7年度理工学部総合型選抜Ⅰ日程



選抜方法

以下の得点を総合した評価により選抜します。

- ・試験当日に受講した講義内容に関するレポートの得点
- ・基礎学力に関する試問を含む個人面接に対する得点

※出願要件確認のため「調査書」の提出を求めますが、評価対象とはしません。

過去2年間では、次のテーマに関する講義が行われました。

	令和5年度(2023) 総合型選抜Ⅰテーマ	令和6年度(2024) 総合型選抜Ⅰテーマ
数物科学科	数学選択：数列の和のとり方を工夫してみよう 物理学選択：物理学と微分	数学選択：三角関数と同様の方法で定義される関数 物理学選択：物理学と指数・三角関数
物質創成化学科	アルカンの立体配座と安定性	色調変化を利用した定量分析
地球環境防災学科	地層のはなし	地震学と逆問題
電子情報工学科	画像処理	2進数と加減算の仕組み
機械科学科	機械の共振現象とその応用	金属の性質と熱膨張
自然エネルギー学科	エネルギー変換における水の状態変化と熱について	エネルギー問題とグリーン水素

過去の講義内容は
こちらから見る
ことができます。



学科の特徴・総合型選抜Ⅰ募集人員

数物科学科(数理科学コース/物質宇宙物理学コース/応用計算科学コース)・・・24名

数理科学コースは、代数学、幾何学、解析学、応用数学の知識を活用して問題を数理的に解決する能力を備えた人材を育成します。物質宇宙物理学コースは、物質材料と宇宙に関する物理法則を学ぶ事を通して、将来的に技術革新を起こしていくことができる技術者・研究者を育成します。応用計算科学コースは、高度情報化社会の現場において生じる諸問題を数理計算の方法を用いて解決できる人材を育成します。

物質創成化学科・・・16名

高校の化学からさらに発展、深化した「物理化学」、「無機化学」、「分析化学」、「有機化学」を、多彩な講義と実験の両面から修得できます。化学に関する好奇心や創造性を伸ばし、暮らしを豊かにする新機能物質、環境調和を指向した材料、生体機能を模倣した材料の開発、エネルギー・環境問題の解決につながる化学技術の開発等に携わる人材を育成します。

地球環境防災学科・・・20名

地球とそれを取り巻く領域を物理や化学を基礎として精密に扱うとともに、地球全体を一連のシステムと捉えた教育・研究を行います。それにより、地域に密着した視点とグローバルな観点から、地球環境問題や自然災害など今後の人類が直面する課題に対応できる人材を育成します。

電子情報工学科・・・17名

※専門高校枠(高等学校等の工業及び商業に関する学科(高等専門学校の学科を含む)又は総合学科)4名を含みます。

電子工学、情報工学、情報科学、並びにそれらの融合領域における基礎から応用までの学識を身に付け、電子情報分野の技術革新を支える能力と教養を有し、高度情報化社会の様々な分野においてハードウェアとソフトウェアの両面から柔軟に対応できる専門的な技術者を育成します。

機械科学科(知能システムコース/医用システムコース)・・・24名

※専門高校枠(高等学校等の工業に関する学科(高等専門学校の学科を含む))2名を含みます。

知能システムコースでは、機械工学を基盤として材料工学、情報工学などを修め、これらの知識を融合して新たな知能機械を生み出すことが可能な、柔軟な思考力と豊かな創造性を身につけた人材を育成します。医用システムコースでは、機械工学を基盤として生体工学、情報工学などを修め、人がより健康にそしてより快適に生きるための医用機械システムを生み出す深い思考力、広い知識、高い専門性を身につけた人材を育成します。

自然エネルギー学科・・・9名

自然エネルギー分野は、理学・工学などの自然科学から人文社会科学、経済学等の様々な分野と関係するため、エネルギーに関する諸問題を俯瞰的視点から検討できる人材が必要です。そのために、エネルギー資源からエネルギー変換・輸送・貯蔵・利用、そしてエネルギーシステムに関する分野をベースとし、グローバルな視点からエネルギー問題を総合的視点で捉えて次世代エネルギー分野へと展開できる人材を育成します。

○各学科の詳細は、理工学部ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.st.hirosaki-u.ac.jp/>



理工学部Webサイト
QRコード

先輩たちからのメッセージ



数物科学科2年
吉澤 陸空さん
函館西高等学校出身

高校生の頃、私は生徒会や探究の活動に力を入れていました。活動を通して経験したことを入試でアピールしたいと思い、総合型選抜Ⅰを受験しました。勉強だけでなく、さまざまな活動で経験したことは大学の研究などで活用できます。また、口頭試問対策をすることで定理の理解度などを確認できます。受験機会も広がるので、ぜひ挑戦してみてください!



物質創成化学科2年
川村 真央さん
花巻北高等学校出身

私は生分解性プラスチックに興味を持ち、化学の視点から研究してみたいと考え、総合型選抜Ⅰを受験しました。受験の際は、先生方に志望理由書の添削や面接練習を何度もいただきました。志望理由書は10回以上書き直しました。口頭試問対策は、教科書を何度も読むことが大事だと思います。高校生の皆さんは周りの大人を頼ってぜひ挑戦してみてください。応援しています。



地球環境防災学科2年
畠山 華奈さん
盛岡南高等学校出身

私は高校三年生の春に進学先を決めました。先生に勧められ総合型選抜Ⅰを知り、部活動や高校生活など今までに得た経験を活かせると思い受験を決めました。受験対策を進めていくうちに自分の学びたいことややりたいことを明確にもつことができました。大学生活では、自分のやりたいことできることの幅が広がります。受験対策は大変かと思いますが、楽しい高校生活を送ってください。受験頑張ってください。応援しています。



電子情報工学科2年
山口 菜桜さん
五所川原高等学校出身

私は半導体について学びたいと思い総合型選抜Ⅰを受験しました。受験するにあたって数学の基礎を固めましたが、面接時、大学で半導体のどんな研究をしたいのか、と課題研究などの経験談をアピールできたことが大きかったと思います。総合型選抜Ⅰは合格のチャンスが広がりますし、だからこそ大学で何を学びたいのかを言うことが大事だと思います。



機械科学科2年
駒井 亮介さん
黒石高等学校出身

私は先生方から総合型選抜Ⅰという受験方法があるのと同じ、資格勉強に尽力した経験をアピールできると思い、総合型選抜Ⅰを受験しました。面接対策、出願書類の作成をしていると、大学で本当にやりたいことや自分の長所などが分かってきます。自己PRは最初は誰にとっても難しいものですが、自信を持ってアピールできるものは必ず見つかります。応援しています。



自然エネルギー学科2年
佐々木 幸慈郎さん
弘前南高等学校出身

私は、自然エネルギー発電を用いた日本の脱炭素社会を進めたいと思い、総合型選抜Ⅰを受けました。受験に向けて、日本と海外のエネルギーの発電、利用の違い、その理由、課題を調べ、自分の考えをまとめてみれば良いと思います。エネルギーについて知ることは、研究のことだけでなく、経済、歴史について知ることも繋がります。色々、大変だとは思いますが頑張ってください。応援しています。